

弾道ミサイル落下時などにするべきこと

昨今、北朝鮮によるミサイル発射が頻繁に行われており、10月4日、午前7時22分頃にも北朝鮮から発射された弾道ミサイルが、日本上空を通過し、その後日本の東約3,200kmの場所に落下するという事案が発生しました。

その際、ミサイル発射情報や通過情報に関する国によるJアラートの情報を、緊急告知防災ラジオや緊急速報メールなどを通じて市民の皆さんにお知らせいたしましたが、今後も北朝鮮による弾道ミサイル発射が懸念されるため、次の内容を参考に、取るべき行動などを確認しておきましょう。

①弾道ミサイルが発射された時の行動

・屋外にいる場合

建物が近くにある場合→近くの建物の中に避難しましょう。

建物が近くにない場合→物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守りましょう。

・屋内にいる場合

→窓から離れるか、窓のない部屋に移動しましょう。



②弾道ミサイルが近くに落下した時の行動

・屋外にいる場合

→口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内や風上へ避難しましょう。

・屋内にいる場合

→換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉しましょう。

弾道ミサイルは発射からわずか10分もしないうちに到達する可能性があります。

Jアラートのメッセージが流れた際には、速やかな避難行動や正確かつ迅速な情報収集を心がけ、落ちついて行動しましょう。

